

報 道 資 料

発表年月日：令和5年2月2日
担当部署名：地方独立行政法人奈良県立病院機構 奈良県総合医療センター
担 当：特命院長補佐 村田
連 絡 先：TEL 090-5164-5953、FAX 0742-46-6011

奈良県総合医療センターにおける 新型コロナウイルスの院内感染について(2月2日9:00現在)

当センターにおいて、1月30日に入院中の患者Aが、転院前の抗原検査において陽性が判明しました。

そのため当該病棟の入院患者全員と関係職員を対象に抗原検査を実施した結果、入院患者計4名、職員1名が陽性と判明しましたので、その経緯及び対応についてお知らせします。

1. 5階東病棟（主に肝胆膵外科）患者の感染について

○経緯等

感染者Aは、大和郡山市在住の80代男性、5階東病棟に入院していましたが、翌日の転院を控え抗原検査を実施した結果、陽性が判明しましたので、直ちにコロナ病棟にて入院治療を行っています。

院内感染を疑い、当該病棟の患者Aを除く患者全員計36名と関係職員計35名に抗原検査を実施したところ新たに患者3名と職員1名に陽性が判明しました。

○当院の対応

① 入院患者

当該病棟の患者Aを除く患者全員計36名に抗原検査を実施したところ新たに患者3名、計4名が陽性と判明したため直ちにコロナ病棟に転棟し、治療観察を行っています。

② 職員

当該病棟職員35名を対象に1月30日より随時、抗原定量検査を実施し、2月2日現在、34名の陰性が確認されています。

残りの1名は2月2日に抗原検査を実施する予定です。

また、1月30日の抗原検査にて陰性であった職員Aが1月31日に発熱したため抗原検査を実施した結果、陽性が判明しました。

職員Aは、当該患者とは接触歴がなく、別病棟勤務の職員3名とともに外食を行っていたことから、この3名については、濃厚接触者として2月2日に2名、2月3日に1名に抗原検査を実施する予定です。

○感染対策

臨時の感染対策会議を開催し、次のとおり対応することとしました。

- ・ 関係者の検査を実施し、同日から該当者の健康確認を継続する。
- ・ 同病棟の新規入院患者は、ゾーニングを施したうえで受け入れる。
- ・ 感染対策防護具は、医師・看護師他の職員において、フェイスガード、二重マスク、エプロン、手袋を装着し、対応する。
- ・ 院内においては、感染対策及び管理体制を執っていることから、外来診療及び入院については制限せず、通常の医療体制を継続することとしています。